

2021年3月20日  
感染対策委員長 武田 彰  
感染対策コミュニケ

「2020年度全日本学生トラックレースシリーズ第2戦山梨境川2021年3月ラウンド(記録会)」  
「第4回全日本学生選手権オムニウム大会」の感染症対策および入場手順その他について

- ・記録会、選手権大会は無観客試合とする。事前に届け出た、出場選手、予めエントリーシートに記載された人数制限内のチームス・スタッフ、大会運営関係者（審判、医師、看護師、学生委員、当番校関係者、その他の運営スタッフ）、日本学生自転車競技連盟関係者（理事、評議員、委員会委員、学生委員で予め届出の方）開催地都道府県自転車競技連盟関係者で予め本連盟に届出頂いた方、協賛社関係者で予め本連盟に届出頂いた方、報道関係者で予め本連盟に届出頂いた方、本連盟の指定した来賓の方、本連盟賛助会員で予め本連盟に届出頂いた方でJICF大会開催時ウィルス感染防止対策ガイドラインを遵守する者のみが会場内に入場可能です。
- ・全ての入場者は大会前14日間以上の体調管理シートの記入が必要です。提出を求められることがありますので、ご準備ください。

[http://jicf.info/hp/wp-content/uploads/2020/08/JICF\\_kansenshoushi\\_guideline\\_V20200822.pdf](http://jicf.info/hp/wp-content/uploads/2020/08/JICF_kansenshoushi_guideline_V20200822.pdf)

- ・競技場隣接駐車場への入場の際「駐車場入り口」にて全員の体温を測定します。車内でマスクの着用のうえ、窓の両側から検温可能なように準備を下さい。尚、競技場の下の草地に駐車された方は、徒歩にてお越し頂き検温後に入場ください。また、管理体制確立のため、救急車出入口を当日緊急時外は開けませんのでご容赦ください。

【IDカードの配布】

- ・競技場内への入場には大会受付で配布されたIDカードが必要です。IDカードは事前に申請済みの選手スタッフ、及びその他の申請登録された方に配布されます。IDカードは、はがきサイズ（約10×15cm）紙のみの支給でホルダーは付いていません。
- ・IDカードホルダー（首ひも付き・はがきサイズ用）は各自持参して下さい。
- ・IDカードは、競技場に入る際毎回確認します。
- ・IDカードは、選手はレース中以外、その他の方は競技場内入場中必ず常に首から下げるよう留意して下さい。首から下げずポケットから出して提示したり、チーム内でのIDカードの共有使いまわしは認めません。
- ・IDカードは再発行は致しませんのでご留意下さい。
  
- ・トラック、インフィールドへの入場には選手と「4km・3km個人追抜」時の定められた1名のみです。選手への指示はマスクをして大声は出さず、メガフォン使用可としますので、入場口で「入場申告」した上で入場下さい。
  
- ・外周路での応援は、密にならない距離を保ち、「マスク着用」の上【拍手のみの応援】を認めます。声を出しての応援をした場合、退場して貰う事もありますのでご注意ください。立ち入れる外周路を一部規制しますので、ご注意ください。

※各方面に、ご負担・ご迷惑をお掛けしますが、主旨ご理解の上、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

以上